

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 美食文学道場―福田育弘
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



出産施設も産科医のなり手も減少する危機的状況。なのに悪評高い研修医制度を強制し、産めない地域が広がるばかり。カネ儲けと利権拡大に明け暮れる学会幹部を刷新することが、少子化対策の喫緊の課題だ。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 沖縄に忍び寄る中国の「紅い魔手」
- 104 真言宗高野山「金銭醜聞」の膿―密教寺院を揺るがす「泥沼訴訟」
- 106 狩猟ブームは日本に根付くか―北海道「エンジン撃ち」の魅力
- 108 厚労省・薬系技官「組織的天下り」一覧
- 110 日本産科婦人科学会―「安心して産めない国」の元凶
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―佐伯順子
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 誤審のスポーツ史―中村計
- 114 マスコミ業界ばなし

● 写真提供/時事通信フォト 共同通信イメージズ 産経新聞社など

3 連載(巻頭インタビュー)速水融―新たな「勤勉革命」のすすめ

● 特別レポート

6 見えてきた米国の「行く末」

―トランプ時代は「衰退」へと向かう

- 12 米露関係は必ず「悪化する」
- 16 米国「大富豪」のカネの使い方―寄付で社会を変える「慈善資本主義」
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 アフリカ「奇跡の経済成長」を遂げる国々―最優等生は「エチオピア」
- 24 「ジハード」の新たな主敵はロシア―プーチン「テロとの戦い」の底なし沼
- 28 偽ニュースが「産業」になる東欧の貧国―欧州「ポスト真実」時代の新風景
- 30 意外とともシリア和平協議―「米国抜き」で前進する脆い枠組み
- 32 南極「軍事利用」に走る中国とロシア
- 34 習近平とトランプの「裏取引」
- 36 中国で始まる「外国人浄化政策」
- 38 習近平「権力闘争」の趨勢―急ピッチで進む「自派」の拡大

つまりは低賃金の白人労働者第一主義。彼らを満足させるほど、米国が戦後一貫して培った世界経済と秩序の守護者としての権力は失う。各地の同盟国の信頼の上に築かれた米国の指導力は、着実に衰退していく。(6頁)



いつ解散しても、次の選挙で議席は減る。2年後の消費増税では支持率下降も不可避。悲願の憲法改正に実現のメドが立たないなら、「一強」のまま辞める道を選ぶだろう。第一次政権のトラウマは消えていない。(48頁)

- 42 連載(土着権力の研究)愛知県 岡谷鋼機―トヨタを凌ぐ「アパ」財界の重鎮
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 安倍後の「自民党を待つ多難」
- 48 安倍に「三期目やる気なし」
- 52 連載(政界スキャン)麻生太郎が米新政権に招かれた理由
- 54 「農協改革」主役たちは総退場へ―守旧派が狙う「A会中」会長奪還
- 56 「亡国の防衛大臣」稲田朋美
- 58 連載(罪深きはこの官僚)吉田和郎 厚労省社会 援護局事業課長―デタラメ「戦没者遺骨収集」を放置

- 60 トランプが次に狙う「日本製造業」―日米「新貿易摩擦」の深刻な先行き
- 62 「下らん相場」に浮かれるな―米国債市場「バブル崩壊」で大混乱
- 64 中部電力と東電「実質合併」への茨道―福島賠償「そっちのけ」で渦巻く我欲
- 67 連載(クローズアップ)山本敏博(電通新社長)―満身創痍「ガリバー」の再生担う
- 70 三井住友信託「解体処分」の窮地
- 72 三井物産と丸紅「ロシア事業」の巧拙
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載(経営者東京裁判)林 信秀(みずほ銀行頭取)―三年やって「成果ゼロ」の益暗男
- 80 トランプに「震え上がるトヨタ」
- 82 日銀「ポスト黒田」で浮上する名前―危うく増す「アベノミクス」追認機関
- 84 連載(企業研究)キヤノン―主力事業「総崩れ」に無策の経営

成長分野と見込んだロケットで大失敗。技術の劣化と慢心が主因だ。カメラとコピー機の稼働力は急速に衰え、業績悪化が止まらない。効果の薄く東芝子会社買収で借金も抱え、優良企業に「立ち枯れ」の危機迫る。(84頁)

